



関中学校だより

第9号 令和5年3月24日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-kyo.ed.jp/>

心の弱さに負けない ～成長するためには負荷も必要～

校長 大澤 秀吉

先日、来賓をお招きした形で卒業式を挙行政いたしました。153名の卒業生が翼を広げ羽ばたいていきました。

さて、1, 2年生の皆さん、少し振り返ってみて中学校生活はいかがでしたか？

楽しい、嬉しい、悲しい、悔しいなど、一人一人が様々な想いを抱いていることでしょう。やはり楽しい、嬉しいが一番ですね。ですが、何かを身に付け



る、記憶するなど成長するときには、ある程度の負荷が必要になってきます。

例えば、読み方わからない英単語や漢字があったとします。スマホやタブレットで見て確認したから、大丈夫テストも完璧だ！身体を鍛えようと動画を見たからオリンピックも夢じゃないかも！どうですか、みなさん、なかなか起こりえないすよね！

何かを身に付けるためには、一定の負荷をかけたトレーニング（練習）が必要になります。落ち着いて考えれば、誰にでもわかることなのですが、最近は「こんなに便利になりました、楽になりました」をうたい文句にした情報が増えているように感じます。

人は、弱いものですから、大変な事よりも楽な方へ進んでしまいがちです。

また、いつも見たり聞いたりしていると、それが当たり前だと思込んでしまいます。だからこそ、自分の心の弱さに負けず。しっかり取り組んでください。みんなで苦労して大変だったけれど、取り組んだことの方が楽しい思い出になっています。

負荷のかけすぎは、心や体を壊してしまいますが、成長するためにはある程度の負荷が必要だということを忘れずに新学期に備えてください。 【校長講話より】

【関中での出来事】

